



2022年2月10日

各 位

会 社 名 株式会社エービーシー・マート
代表者名 代表取締役社長 野口 実
(コード番号 2670 東証第1部)
問合せ先 取締役経営企画室長 小島 穰
(TEL. 03-3476-5452)

株式会社オッシュマンズ・ジャパンの株式取得及び それに伴う子会社の異動に関するお知らせ

当社は2022年2月10日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社セブン&アイ・ホールディングス（以下「セブン&アイ」といいます）の子会社であるスポーツ専門店、株式会社オッシュマンズ・ジャパン（以下「オッシュマンズ」といいます）の株式を取得し、同社を当社の子会社とすることを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式取得の理由

当社グループは『世界共通の品質を世界共通の価格で』お客様に提供するため、品質の良いファッショントレンド商品を「ABC-MART」を中心に国内外に出店することで業容を拡大してまいりました。

近年、国内ではシューズ事業中心に店舗網を拡大しておりますが、さらなる成長のためには、新しいマーケットへの進出も必要であると考え、シューズ以外の分野への展開を模索してまいりました。

コロナ禍にあたって、消費者の生活様式の変化に伴い、健康や野外活動に世界的な関心が高まる中、当社ではキャンプなどのアウトドア分野や、ランニング、フィットネスといったパーソナルスポーツのウェア、グッズ等の成長性は高いと捉え、参入の機会を探してまいりました。

また、オッシュマンズの親会社であるセブン&アイにおいては、2021年7月1日の「中期経営計画2021-2025」にて公表した事業ポートフォリオの考え方に基づき、経営再建に向けて支援する中で、オッシュマンズの発展と今後の展開について他社との提携を含めて慎重に検討を重ねてまいりました。

オッシュマンズは、1984年の創業以来、チームスポーツを中心とした従来のスポーツ用品店と一線を画し、ランニング、フィットネス、サーフ、アウトドア等パーソナルスポーツを中心とした都市型スポーツセレクトショップとして、スポーツ愛好家のみならずファッション層も取り込む画期的な業態としてスタートいたしました。また国内では知られていない海外スポーツブランドを紹介するインキュベーターとしての役割も果たしており、2022年2月10日現在、国内9店舗とEコマースを展開しております。

オッシュマンズのビジネスは、当社が参入を検討していた市場と親和性が高く、また国内で40年近くビジネスを継続し築き上げた顧客との関係性やブランド価値は、非常に高いものであり、この世界観を変えることなく、さらに発展拡大させていくことが可能と判断いたしました。

加えて、出店余地が大きいオッシュマンズにとって、国内で1,000店舗強を運営する当社の出店に関するデータや店舗運営システムを活用することで、運営の効率化に資することが出来るものと考え、両社で協議を重ねてまいりました。

当社グループは、「ABC-MART」を中心にライフスタイルとしてのシューズを販売するビジネスを行ってまいりましたが、ここに新しいビジネス領域となるオッシュマンズのアウトドア&パーソナルスポーツビジネスが加わることで、グループの新しい成長戦略を描くことが可能となります。

国内消費市場は、少子高齢化や人口減少等多くの課題を抱えておりますが、コロナ禍でより強まった健康やスポーツへの関心は、今後も継続していくものと捉え、当社グループとオッシュマンズの協業は、両社の成長に寄与するものと判断し、今回の株式取得による子会社化を決定いたしました。

2. 異動する子会社（株式会社オッシュマンズ・ジャパン）の概要

(1)	名 称	株式会社オッシュマンズ・ジャパン		
(2)	所 在 地	東京都千代田区二番町 4 番地 3		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 松本 敦司		
(4)	事 業 内 容	アメリカンスポーツを中心とした総合スポーツ用品の販売		
(5)	資 本 金	2,500 百万円		
(6)	設 立 年 月 日	1984 年 12 月 6 日		
(7)	大株主及び持株比率	株式会社セブン&アイ・ホールディングス 100%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、資本関係はありません。	
		人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、人的関係はありません。	
		取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、取引関係はありません。	
(9)	当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	2019 年 2 月期	2020 年 2 月期	2021 年 2 月期
	純 資 産	470 百万円	438 百万円	7 百万円
	総 資 産	2,232 百万円	2,408 百万円	3,041 百万円
	1 株 当 たり 純 資 産	31,349 円 52 銭	29,206 円 71 銭	500 円 08 銭
	売 上 高	4,950 百万円	4,924 百万円	3,821 百万円
	営 業 利 益	△41 百万円	△13 百万円	△536 百万円
	経 常 利 益	△42 百万円	△10 百万円	△535 百万円
	当 期 純 利 益	△52 百万円	△32 百万円	△430 百万円
	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	△3,519 円 55 銭	△2,142 円 82 銭	△28,706 円 62 銭
	1 株 当 たり 配 当 金	—	—	—

3. 株式取得の相手先の概要（2021 年 2 月末時点）

(1)	名 称	株式会社セブン&アイ・ホールディングス
(2)	所 在 地	東京都千代田区二番町 8 番地 8
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 井阪 隆一
(4)	事 業 内 容	コンビニエンスストア、総合スーパー、食品スーパー、百貨店、専門店、フードサービス、金融サービス、IT/サービスなど、各事業を中心とした企業グループの企画・管理・運営（純粋持株会社）
(5)	資 本 金	50,000 百万円

(6) 設 立 年 月 日	2005年9月1日	
(7) 連 結 純 資 産	2,831,335百万円	
(8) 連 結 総 資 産	6,946,832百万円	
(9) 大株主及び持株比率	1. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 9.6% 2. 伊藤興業株式会社 8.0% 3. 株式会社日本カストディ銀行（信託口） 5.5% 4. SMBC日興証券株式会社 2.7% 5. 日本生命保険相互会社 2.0% 6. 伊藤 雅俊 1.9% 7. 三井物産株式会社 1.8% 8. 日本証券金融株式会社 1.8% 9. 株式会社日本カストディ銀行（信託口4） 1.8% 10. STATE STREET BANK WEST CLIENT TREATY 505234 1.4%	
(10) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、資本関係はありません。
	人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、人的関係はありません。
	取 引 関 係	当社は当該会社グループの施設において、当社店舗の出店による賃借料等の支払いがあります。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0.0%)
(2) 取 得 株 式 数	15,000株 (議決権の数：15,000個)
(3) 取 得 価 額	取得価額につきましては、守秘義務履行のため非開示とさせていただきますが、第三者によるデューデリジェンス報告書等を基に、相手先と協議の上、決定しております。
(4) 異動後の所有株式数	15,000株 (議決権の数：15,000個) (議決権所有割合：100.0%)

5. 日 程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2022年2月10日
(2) 契 約 締 結 日	2022年2月10日
(3) 株 式 譲 渡 実 行 日	2022年3月1日 (予定)

6. 今後の見通し

本件株式取得による 2022 年 2 月期の当社連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (2021 年 10 月 13 日公表分) 及び前期連結実績

	連結売上高 (百万円)	連結営業利益 (百万円)	連結経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)
当期連結業績予想 (2022 年 2 月期)	254,600	30,400	31,200	20,950
前期連結実績 (2021 年 2 月期)	220,267	19,513	21,283	19,226